

神奈川県立新城高等学校 学校運営協議会 開催結果

本校の学校運営協議会を下記のとおり開催しました。

| | |
|------|--|
| 会議名称 | 令和7年度 神奈川県立新城高等学校 第1回 学校運営協議会 |
| 開催日時 | 令和7年7月11日(金)16:00 |
| 開催場所 | 本校会議室 |
| 出席者 | 明治大学大学院教授:湯浅墾道 川崎市立西中原中学校長:田中真砂美 川崎市立新城小学校長:辰口直美 田園調布学園大学みらいこども園長:勝浦芳子 本校PTA会長:金澤直美 本校元PTA・城親会会长:岩田和人 同窓会・城友会会长:平田克男 本校校長:八柳誠一郎 |
| 会議資料 | ・令和7年度 第1回学校運営協議会次第 ・神奈川県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則 ・神奈川県立学校に設置する学校運営協議会の運営等に関する要綱 ・学校運営協議会(コミュニティースクール)計画書 ・令和6年度 学校評価報告書(実施結果) ・令和7年度 学校評価報告書(目標設定) ・令和6年度 不祥事ゼロプログラムの検証等 ・令和7年度 不祥事ゼロプログラム ・学校教育計画(令和6年度～令和9年度) ・新城高等学校 グランドデザイン ・令和7年度 学校要覧 |
| 議事録 | 各委員からの意見: ・進路指導進学実績が非常に高くなっている一方、一部大学の文系で数学が必須になっているなど、文理融合の傾向が強くなっている。貴校では文系の選択が多いが、文系を選んだ場合でも理系科目が今後必要であることを、ぜひ生徒へ伝えてほしい。 ・2040年問題として少子化の影響で大学進学者の減少が見込まれることを考えると、難関大への進学が容易化していく。それを踏まえた指導をしていくべきである。 ・学習評価にかかる研究で、貴校が再び指定校となっている。成績評価のエビデンスを求めすぎるあまり、大学では定期試験は正誤選択ばかりで本末転倒となり、課題となっている。高校の指導が本末転倒にならないように指導をお願いしたい。 ・学校ホームページの更新や内容の充実については、保護者や学校関係者が多く見ており、その効果は高い。貴校でもぜひ工夫して地域に広く発信を継続してほしい。 ・貴校演劇部による、小学校での防犯教室も好評だった。良い活動を広く発信してほしい。 |